

奈良県感染症情報

平成 28 年 10 週(3 月 7 日～ 3 月 13 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

！！インフルエンザ警報発令中！！

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	31.85	(36.30)	➡	➡	➡	➡
2	感染性胃腸炎	5.50	(5.74)	➡	➡	➡	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.76	(2.38)	↘	↘	➡	↓
4	流行性耳下腺炎	1.59	(1.26)	➡	➡	↑	↑
5	伝染性紅斑	0.41	(0.53)	↘	↘	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザ警報発令中 インフルエンザの報告数は、横ばいです。A型とB型が混合して流行しているため、一度感染した人でもウイルスの型違いで再度感染することがありますので予防対策に努めてください。

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は例年の同時期と比較して、報告数の多い状況が続いています。感染経路は接触感染と飛沫感染ですのでタオルや食器の共有をしないようにして下さい。

春休みに入ると人が多く集まる場所へ外出する機会が多くなります。予防対策の基本である手洗い、うがいを忘れず行いましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

外来患者数はインフルエンザの流行の持続と花粉症の始まりにより増加している。インフルエンザは先々週は一旦減少に転じたが先週は再び増加している。B型の比率が増えているが、A型も依然としてみられる。流行性耳下腺炎の流行も持続している。保育園児から小学生に広がっている。感染性胃腸炎は高熱を伴う例が増えており、ロタウイルスが検出されている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数はやや落ち着いて減少傾向。
 インフルエンザの流行がピークを過ぎた印象。まだB型を中心にA型混在で流行中。比較的軽症。
 流行性耳下腺炎が増加。乳児にも見られる。
 感染性胃腸炎は減少しつつまだ流行あり。ロタはない。
 A群溶連菌感染症も流行中。

南部地区(県立五條病院小児科)

インフルエンザの流行が続く。小児ではB型が大半だが、成人ではA型もよくみられる。重症例はなかったが、軽症例では診断が遅れ、発熱、咳が遷延するケースもみられた。
 胃腸炎は散発程度でまだ大きな流行にはなっていない。
 ムンプスの流行は落ち着きつつあるが、未だ続いている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 10 週 3 月 7 日 ~ 13 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1720 (31.85)	348 (31.64)	486 (30.38)	336 (30.55)	420 (38.18)	47 (23.50)	83 (27.67)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	6 (0.18)		1 (0.10)	4 (0.57)	1 (0.14)			
咽頭結膜熱	3 (0.09)	1 (0.14)		1 (0.14)	1 (0.14)			
A群溶連菌咽頭炎	60 (1.76)	4 (0.57)	15 (1.50)	8 (1.14)	33 (4.71)			
感染性胃腸炎	187 (5.50)	46 (6.57)	42 (4.20)	31 (4.43)	66 (9.43)		2 (1.00)	
水痘	8 (0.24)	2 (0.29)	3 (0.30)		3 (0.43)			
手足口病								
伝染性紅斑	14 (0.41)	5 (0.71)	4 (0.40)		5 (0.71)			
突発性発しん	13 (0.38)	4 (0.57)	2 (0.20)	5 (0.71)	2 (0.29)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	54 (1.59)	16 (2.29)	16 (1.60)	11 (1.57)	8 (1.14)	3 (3.00)		
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	1 (0.11)				1 (0.50)		-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				-	
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)		-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	7 (1.17)		1 (0.50)		6 (6.00)		-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市2、郡山1、中和2、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第10週のトピックス ❖

◆春休みに海外へ渡航される皆さまへ！

<http://www.forth.go.jp/news/2016/03111642.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

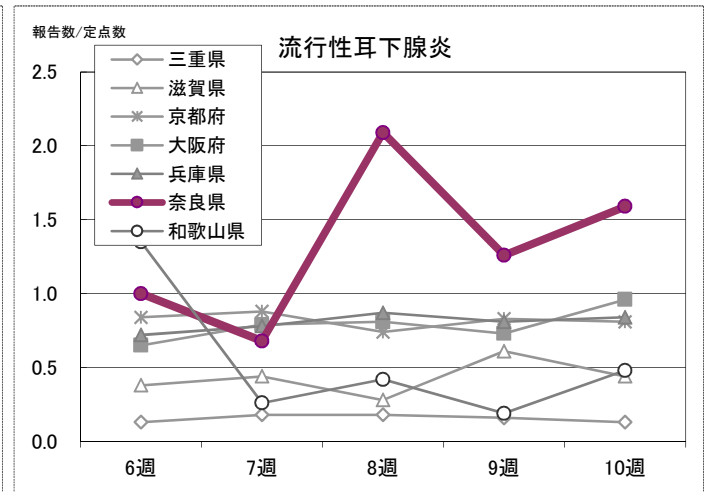
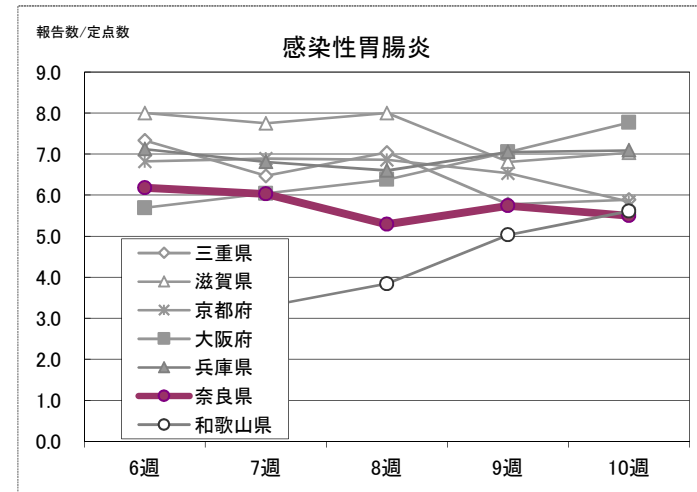
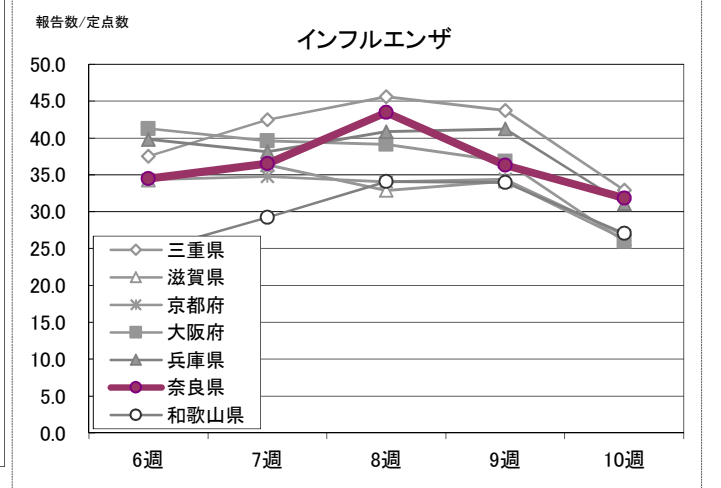
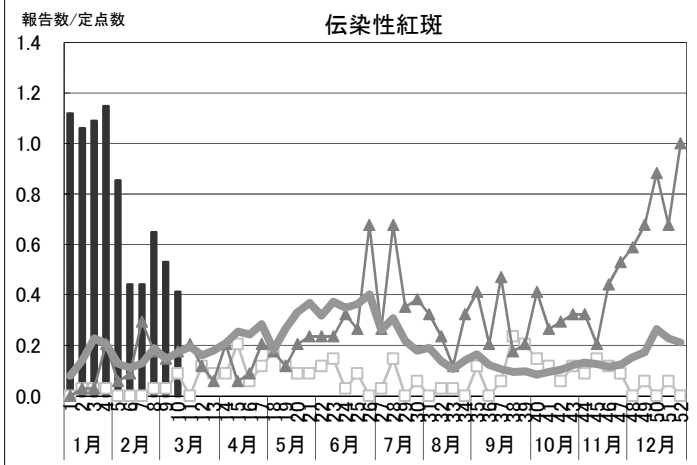
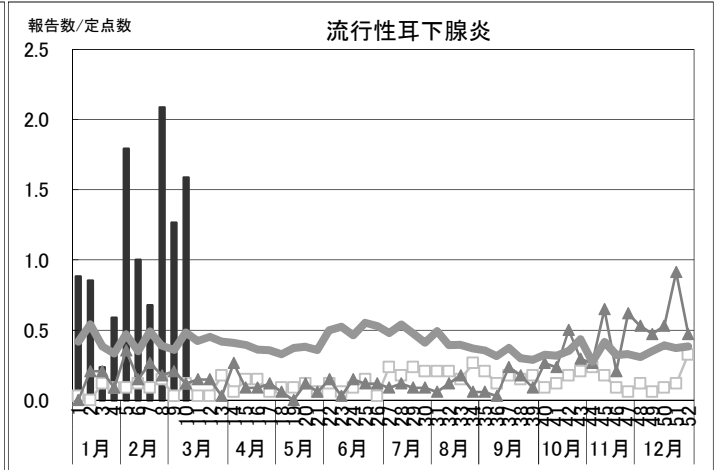
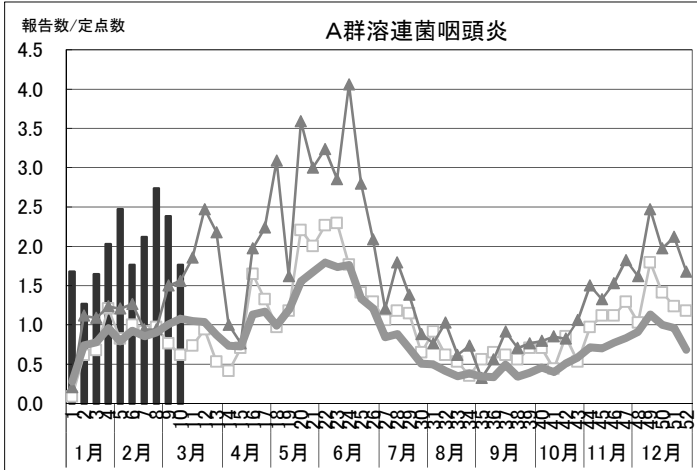
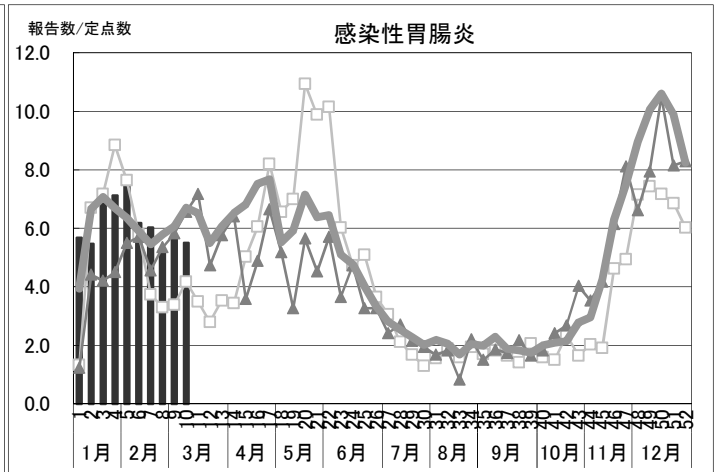
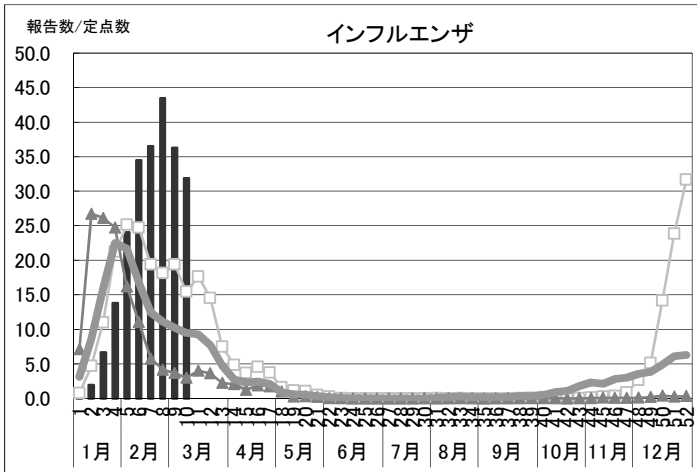
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	1	9	25	42	36	60	73	98	70	62	47	142	36	27	38	39	37	15	16	4	877	6342
	女	2	10	27	40	28	64	65	58	59	46	55	120	23	33	56	70	37	32	12	6	843	6090
RSウイルス感染症	男		1	1	1	1																4	129
	女	1		1	1	1																	2
咽頭結膜熱	男			1	1	1																3	66
	女			1	1	1																	3
A群溶連菌咽頭炎	男		1	2	3	6	2	2	6	6	1	1	2									32	357
	女	1		1	1	4	2	3	4	3	1	3	3		2							28	318
感染性胃腸炎	男		5	17	16	12	15	6	4	7	4	2	9	2	5							104	1107
	女	1	1	4	9	13	5	7	5	9	3	3	8		15							83	995
水痘	男			2					2		1											1	55
	女	2										1										7	41
手足口病	男																						2
	女																						1
伝染性紅斑	男			1		2		1	1	4	1	1										11	141
	女					1	1			1												3	122
突発性発しん	男		2	2	1																	5	82
	女		3	4	1																	8	69
百日咳	男																						3
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男			1	1	2	4	5	5	4	4	4		1								31	199
	女				3	1	3	3	2	2	6		3									23	174
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																						14
	女																						1
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女		1																				2
マイコプラズマ肺炎	男			1																			1
	女																						31
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		3	2																			5
	女		2																				2

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 2 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														累計は、2016年1月からの累計							
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54			55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
性感染症定点数	9	3	2	2	2	0	0	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計			
性器クラミジア感染症	3 (0.33)	1 (0.33)			2 (1.00)	男												1					1	5		
							女							1	1											2	6	
性器ヘルペス	2 (0.22)				2 (1.00)	男																		2	4	
							女								1					1							2	
尖圭コンジローマ						男																			5	
						女																			2	
淋菌感染症	1 (0.11)	1 (0.33)				男					1													1	4	
女																										
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	65 (10.83)	27 (27.00)	20 (10.00)	5 (5.00)	13 (13.00)	男	3		1					1	1	2	1	1	1	2	3	31	48	73		
							女	1	1														2	12	17	28		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	8 (1.33)		7 (3.50)		1 (1.00)	男		1																	7	15
							女									1				1						1	2	
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																				
						女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26

